

令和6年度（上期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 市民自治 部 まちづくり 室 まちづくり推進 課

1. 基本情報

201

施設名	伊丹市立市民まちづくりプラザ		
施設の設置目的	市民の参画と協働によるまちづくり活動の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：市民力・地域力 実施施策：市民活動団体の活性化		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 シンフォニー (団体の住所又は所在地) 尼崎市玄番北之町38-1エバーグリーンハウス1階		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	講座参加者数 (単位： 人)	
	指標の意味	講座に参加した市民の人数	
	今年度の目標値	450	上期の実績値 391

2. 利用状況

(単位:千円)

利用状況等の推移		H17	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)	R6 (通期)
	講座開催回数 (回)		18	64	60	68	63	32
講座参加者数 (人)		590	585	594	697	785	391	-

3. 経費情報

(単位:千円)

		区分	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024) 計画	令和6年度 (2024) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	4	0	13
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	7,453	7,490	7,490	3,770
		①合計	7,453	7,494	7,490	3,783
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0	0
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	13	55	50	27
	運営	人件費	6,463	6,137	6,024	2,405
		事業等経費	989	877	1,416	385
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	7,465	7,070	7,490	2,816	
純収支 (①-②)			△ 12	424	0	967

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		R元	R2	R3	R4	R5	R6 (上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	1,874	7,490	7,490	7,453	7,490	3,770
	(内、指定管理委託料)	1,874	7,490	7,490	7,453	7,490	3,770
実質経費 (歳出-歳入)	1,874	7,490	7,490	7,453	7,490	3,770	

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	業務スペースの整理整頓、清掃を適時行っている。窓口での対応は適切で快適に利用できる環境を確保している。	B	施設は清潔に保たれており、事務作業や来客対応に適した配置となっている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	C	スタッフを増員するほか、本部との連携により各担当業務を遅滞無く実行した。	C	人材確保に苦慮し、適切な職員数を配置できない時期が発生した。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	—			
	防犯・防災対策 への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時対応は、災害マニュアルの内容に基づき対応を徹底している。	B	緊急時に必要とされる体制を整備している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等 に関する 項目	サービス向上 への取組状況 等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	講座やイベントには、アンケートを実施、次回以降の開催内容の参考としている。	B	利用者アンケートに加え、利用者へのヒアリング等も実施し、ニーズを的確に捉えるよう努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施 状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	講座やイベントの実施回数と参加人数は計画値の達成を十分に見込める水準で推移している。	A	参加者数において高い実績のある事業を積極的に実施し、講座参加者数は目標達成を見込める水準で推移した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・ 情報公開 への取組	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報を含む書類の管理・保管は適切に行なっている。また、ホームページや広報誌等を活用した情報提供を積極的に行なった。	B	広報紙やホームページによる情報発信を着実に実施し、各種ツールの活用についても整備を進めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	安定的な運営を行なった。	C	職員数が不足した影響により、計画と比較して少額の執行に留まっている。
経理処理は、適切に行っているか。		A				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「—」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	基本的な相談対応や施設の維持管理等、平常業務について、概ね仕様書に定める水準を満たしている。一方、人員配置や収支計画に基づく予算の執行について不十分な点があるため、改善を要請した。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和6年4月1日 ~ 令和6年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	a.職員への接遇態度は如何ですか？ 「非常に良い」36%、「良い」50%、「非常に悪い」1%、「無回答」13%	a.については、「非常に悪い」を無くすように努めます。 b. 今後とも市民が望んでいる項目を真摯に受け留めて利用して頂きたく努めます。
回答者数	b.今後プラザで提供して欲しい項目は何ですか？ 「各種セミナー・講座」76件、「各種イベント情報」20件、「助成金情報の提供」20件、「活動ノウハウ情報」15件、「活動紹介」12件	
115	c.機会があれば今後とも利用したい 「利用したい」86%、「無回答」14%	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
指定管理事業を遂行するのに必要な人員を確保すること。	人員体制を整備し、常に一定の人員配置を維持する。